

吹割橋(斜張橋)の施工

Construction of FUKIWARI Bridge

川田工業(株)・技術本部

1. まえがき

本橋は群馬県利根村より発注された歩行者専用橋で、当社が上下部工の施工を実施したものである。

本橋は昨年度施工の浮島橋とともに、吹割溪内の浮島と左右兩岸とを結ぶものであり、天然記念物および名勝「吹割溪ならびに吹割瀑」指定区域内の散策遊歩道を構成するものである。現地の貴重な自然環境に対して、自然的景観の維持・自然環境の保全に適合した形式として斜張橋形式が採用された。一般図を図-1に示す。

2. 主要諸元

形 式：単径間鋼斜張橋

(ケーブル1段2面吊り、控え索なし)

橋 格：歩行者専用橋

橋 長：64.0 m

支 間：63.0 m

有効幅員：1.5 m

主要鋼材：SS41, SM41, SM50Y

φ33.3 mm SEEEケーブル

鋼 重：約126 t (支承・付属品を含む)

3. 本橋の特徴

本橋の特徴は次のとおりである。

① 控え索のない単径間鋼斜張橋である。

塔背面の地下導水管および地形的制約から控え索アンカブロックが設置できないため、控え索のない形式となった。

② 塔の形状がユニークである。

“人”文字をイメージした側面が曲線変断面の塔形状である。

4. あとがき

本橋のように景観を考えた中小橋梁は今後増えていくと思われるが、中小橋は一般に部材断面が小さく、特殊形式の場合、製作・架設への十分な配慮が必要となる。



写真-1 完成写真

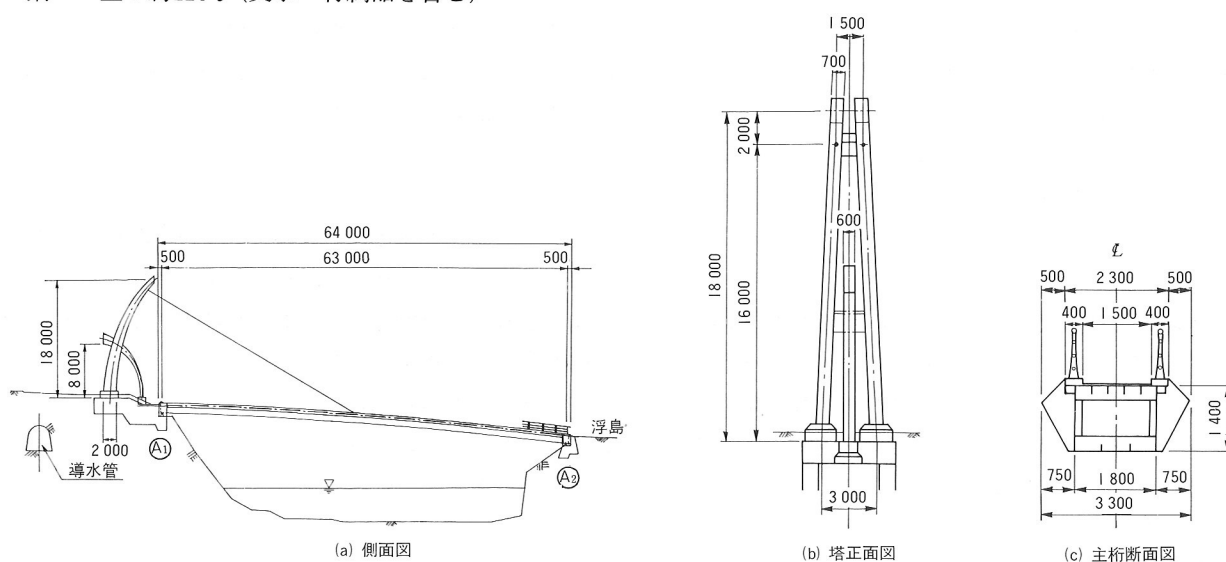


図-1 一般図

(文責・植竹秀夫)